

補助事業番号 26-1-114

補助事業名 平成26年度 学術・文化の振興のための活動補助事業

補助事業者名 公益財団法人広島市文化財団

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

ア. 国境や言語を超えた人類共通のメディアであるアニメーション芸術を通じ、人類が平和に生きることを追求するASIFA(国際アニメーションフィルム協会)の心と、世界の恒久平和を願うヒロシマの心が一つになって行く、「愛と平和」を希求する祭典とする。

イ. 国内外から参加する多くの人々が世界最初の被爆地広島で被爆の実相に触れることにより、人間相互の尊厳を理解するとともに、平和意識の高揚と友愛・連帯の輪の広がりを願い、世界平和の実現に寄与する。

ウ. 世界の著名なアニメーション作家が一堂に会し、作家と参加者が集い、ふれあいながら傑出した作品を鑑賞することにより、世界のアニメーション芸術の普及・発展及び映像文化の振興・映画産業の発展に寄与する。



入口

### (2) 実施内容

#### ア. 主催団体等

主催 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、  
(公財)広島市文化財団

共催 国際アニメーションフィルム協会日本支部

公認 国際アニメーションフィルム協会

協力 日本アニメーション協会

補助・助成・協賛

公益財団法人JKA、文化庁、駐日ハンガリー大使館、ハンガリー人材省、ハンガリー国立メディア情報通信庁-メディア委員会、ハンガリー・フィルム・ユニオン、ハンガリー国立映画基金、ハンガリー外務貿易省、ハンガリー芸術アカデミー、ケチケメートフィルム有限会社、モホイーナジ芸術大学、ハンガリー国立デジタルアーカイヴ・フィルムインスティテュート、ハンガリー政府観光局、ハンガリー国立銀行、ソューズムリトフィルムスタジオ、公益財団法人フランダースセンター、ドイツ文化センター、ブリティッシュ・カウンシル、ユニフランス・フィルム・インターナショナル、カナダ大使館、ケベック州政府在日事務所、カナダ国立映画制作庁

後援 総務省、外務省、経済産業省、観光庁、国際交流基金、日本政府観光局（JNTO）、広島県、広島県教育委員会、広島市教育委員会、公益財団法人広島平和文化センター、公益財団法人広島観光コンベンションビューロー、中国経済連合会、広島県商工会議所連合会、広島県経営者協会、広島経済同友会、一般社団法人広島青年会議所、広島市PTA協議会、公益社団法人映像文化製作者連盟、一般社団法人日本動画協会、一般社団法人日本映画テレビ技術協会、中国新聞社、朝日新聞社、毎日新聞広島支局、読売新聞広島総局、日本経済新聞社広島支局、産経新聞社、一般社団法人共同通信社、時事通信社広島支社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、ふれあいチャンネル、ひろしまケーブルテレビ、株式会社アニマックスブロードキャスト・ジャパン、カートゥーンネットワーク（ターナージャパン株式会社）

イ. 国際名誉会長

ブルーノ・ボツェット（フィルム・ディレクター／イタリア）

ウ. 実行委員会会長

松井 一實（広島市長）

エ. フェスティバル・ディレクター

木下 小夜子（ASIFA副会長、ASIFA日本支部会長、大阪芸術大学客員教授）

オ. 実施概要

世界各国・地域から応募されるアニメーション作品を選考審査（非公開）及び本審査（一般公開）により、グランプリなどの優秀作品を選考するコンペティションを行うほか、国内外の有名作家の作品、長編作品、ハンガリーのアニメーションの特集、子ども向けのアニメーション作品などを上映する特別プログラム、プレゼンテーション、展示会、セミナー、エデュケーショナル・フィルム・マーケット、ワークショップなどで構成する総合的なアニメーション映画祭を開催しました。

カ. 実施期間（平成25年度は準備業務）

選考審査 平成26年5月9日（金）～26日（月）

本大会 平成26年8月21日（木）～25日（月）

キッズ・クリップ



エデュケーショナル・フィルム・マーケット



ネクス・ポイント



キ. 会 場

選考審査 広島市映像文化ライブラリー(広島市中区基町3番1号)

本大会 アステールプラザ(広島市中区加古町4番17号)

ク. 国際選考委員(選考審査) 5名

委員長 福本 隆司(クリエイティブ・プロデューサー/日本)

カイサ・ペンティラ(アニメーション・ディレクター/フィンランド)

ミハエラ・ミュラー(アニメーション・アーティスト/スイス)

グレッグ・ホルフェルド(ディレクター、アニメーター、イラストレーター/オーストラリア)

ヴァレンタス・アシュキニス(アニメーション・ディレクター、アニメーター、プロデューサー/リトニア)

ケ. 国際審査委員(本審査) 6名

委員長 ヨシュコ・マルシッチ(アニメーション監督、ザグレブ芸術アカデミー教授/クロアチア)

イニ キャリー・メルビー(グラフィックデザイナー、アニメーション監督、バンクーバーデザインスクール講師/カナダ)

ジョアンナ・プリーストリー(フィルムメーカー/アメリカ)

ベアベル・ノイバウアー(ビジュアルミュージックアーティスト、フィルムメーカー、作曲家/オーストリア)

フェレンツ・ミクラージュ

(フチカメアニメーションスタジオ代表取締役、プロデューサー、フチカメアニメーションフィルムフェスティバルディレクター/ハンガリー)

山村 浩二(アニメーション作家、東京藝術大学大学院教授/日本)

コ. 選考審査上映(応募)作品数 2,217作品(74か国・地域)

サ. コンペティション(本審査)対象作品数 59作品(20か国)

シ. 特別上映作品数 634作品(51か国・地域)

ス. 入場者数 総入場者数 32,011人



国内外の参加者

## 2 予想される事業実施効果

国際アニメーション協会（ASIFA）が公認するアジアで唯一の国際アニメーション映画祭として、世界各国からの優れた作品を得て、アジア地域のアニメーションの普及、発展に寄与するとともに、日本のアニメーションのより一層の発展、向上が図られるものと期待されます。さらに、今後の日本におけるコンテンツ産業の発展を促進し、映像文化の振興、映画産業の発展にも貢献します。

## 3 本事業により作成した印刷物等

第15回広島国際アニメーションフェスティバル公式ガイドブック	3,000部
第15回広島国際アニメーションフェスティバルプログラム	15,000部
第15回広島国際アニメーションフェスティバル開催結果報告書	1,000部

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人広島市文化財団

（コウエキザイダンホウジン ヒロシマシブンカザイダン）

住 所： 730-0812

広島県広島市中区加古町4番17号

代 表 者： 理事長 堀内 雅晴（ホリウチ マサハル）

担 当 部 署： 文化事業部事業課（ブンカジギョウブジギョウカ）

担 当 者 名： 主事 川崎 健吾（カワサキ ケンゴ）

電 話 番 号： 082-244-0750

F A X： 082-245-0246

E - m a i l： [k-kawasaki@hiroanim.org](mailto:k-kawasaki@hiroanim.org)

U R L： <http://www.cf.city.hiroshima.jp/index.html>



コンペティション受賞者



ラッピー合唱団



平和のための野外上映会